

# あおぞら

発行：愛知県被災者支援センター  
住所：名古屋市中区三の丸 3-2-1  
愛知県東大手庁舎 1 階  
TEL：052-954-6722  
FAX：052-954-6993  
開館：月～金 10～17 時



関根叶笑さん 7 歳 (小学 2 年生)

## <表紙に掲載する私の 1 点、1 枚を募集しています>

あおぞらの表紙にあなたの作成した作品を掲載してみませんか？興味があればご連絡ください。

①作品のタイトル ②説明 (30 字程度) ③掲載するお名前 ④年齢 ⑤連絡先 (氏名・メールアドレス または電話番号) を明記のうえ、メールまたは FAX、郵送にてお送りください。

## <編集委員募集のお知らせ>

月に一度発行している「あおぞら」は、愛知県被災者支援センターのスタッフとボランティアの方がたで協力をして発行しています。あなたも編集委員になってみませんか？

## <発送作業のボランティア募集>

定期便発送作業のボランティアに参加してみませんか？

※今月から定期便が月 1 回に変わっています。必要な情報については、別で臨時便として郵送させていただきます。

8 月 25 日便の予定			お問合せ・お申込み
封入作業	8 月 24 日 (木)	午後	愛知県被災者支援センター
発送作業	8 月 25 日 (金)	午前	TEL：052-954-6722 (渡邊)

## 支援制度紹介①（名古屋市内の子ども・青少年に関する相談窓口）

名古屋市内には、様々な種類の相談を受け付ける窓口が設置されています。

その中から、子育て・保健・学校生活など、子どもや青少年に関する相談窓口をご紹介します。

●年末年始の相談については、各相談窓口で確認してください。

●相談料の記載がなければ、無料ですが、通話料はかかります。

### 各相談お問い合わせ先

相談内容	相談窓口	所在地・電話番号	相談日時
養護・保健・心身障害・育成（不登校・しつけ等）などの児童相談全般	名古屋市中央児童相談所 （千種・東・北・中・昭和・瑞穂・守山・緑・名東・天白区の方）	昭和区折戸町 4-16 名古屋市児童福祉センター内 電話番号：052-757-6111	月～金（祝日・休日を除く） 8:45～17:15
	名古屋市西部児童相談所 （西・中村・熱田・中川・港・南区の方）	中川区小城町 1-1-20 電話番号：052-365-3231	月～金（祝日・休日を除く）8:45～17:15
育児不安など子育てに関する相談・情報提供	子ども・子育て支援センター	中区栄 3-18-1 ナディアパークビジネスセンタービル 6階 電話番号：052-262-2372	祝日・年末年始を除く毎日 10:30～17:30
子どもの急な病気や事故などの時の適切な対応方法	名古屋市医師会 急病センター （子どもあんしん電話相談）	東区葵 1-4-38 名古屋市医師会館内 電話番号：052-933-1174	月～金 20:00～24:00 土日・祝日・年末年始 18:00～24:00
いじめ・児童虐待・子育ての悩みなどの相談	子ども家庭支援センター さくら	南区呼続 4-26-37 電話番号：052-821-7867	月～金（祝日を除く） 9:00～12:00 13:00～17:00
子育ての悩みや子どもの虐待に等に関する電話相談	なごやっ子 SOS	電話番号：052-761-4152	24 時間・365 日対応
児童虐待電話相談	CAPNA ホットライン (NPO 法人 CAPAN)	電話番号：052-232-0624	月～土（祝日を除く） 10:00～16:00
いじめ・不登校など学校生活に関わること、発達・就学・進路・帰国・出国など、子どもの教育・養育上のあらゆる相談	ハートフレンドなごや	熱田区神宮 3-6-14 名古屋市教育センター内 電話番号：052-683-8222 子ども教育相談 予約番号：052-683-6415 訪問相談：学校を通して申込	全て祝日・年末年始を除く 電話相談 月～金 9:00～19:00 土曜日 9:30～12:00 来所相談：月～金 9:30～17:00(予約制) 訪問相談：月～金 9:00～16:00

## 支援制度紹介②（名古屋市内の子ども・青少年に関する相談窓口）

いじめ・不登校・学校生活、友人関係などの悩み相談	公益財団法人 愛知県教育・スポーツ復興財団 (教育相談こころの電話)	電話番号：052-261-9671	年末年始を除く毎日 10:00~22:00 電話相談のみ
市内在住の小中学生とその保護者を対象とした不登校の相談	なごやフレンドリーナウ 名古屋子ども適応相談センター	西城区西 3-20-30 電話番号：052-521-9640 見学・通所申込後、面談相談	月～金（祝日を除く） 9:30~15:20 面接相談：予約制
ニート、ひきこもりなど困難を抱える子ども・若者を対象とした相談	子ども・若者総合相談センター	中区錦 3-16-6 名古屋市教育館 5階 電話番号：052-961-2544	月～土（祝日・年末年始を除く）10:00~17:00 面接相談：予約制
ニート等就労に困難を抱える若者および保護者を対象とした相談・支援	なごや若者サポートステーション (NPO 法人 ICDS)	北区柳原 3-6-8 ユースクエア（青少年交流プラザ） 電話番号 052-700-2396	火～土（祝日を除く） 10:00~18:00
いじめ・体罰・退学・非行・少年事件など子どもの人権問題に関する相談（電話・面談）	愛知県弁護士会 名古屋法律相談センター	中村区名駅 3-22-8 大東海ビル 9階 電話番号：052-586-7831	土（祝日を除く） 9:45~17:15
いじめ・児童虐待など子どもの人権問題に関する相談	子ども人権 110 番 名古屋法務局人権擁護部	中区三の丸 2-2-1 名古屋合同庁舎第 1 号館 4 階 電話番号：0120-007-110	月～金（祝日を除く） 8:30~17:15
少年自身の悩みごとや非行に関する相談	ヤングテレホン 愛知県警察本部少年課 少年サポートセンター名古屋	中区錦 3-16-6 名古屋市教育館内 電話番号：052-951-7867	月～金 9:00~17:00 土日・祝日・年末年始及び時間外は留守番電話で受付
少年の犯罪・いじめ・虐待などの被害に関する相談	愛知県警察本部少年課 少年サポートセンター名古屋	住所：同上 フリーダイヤル：0120-7867-70 (FAX 番号同じ)	月～金 9:00~17:00 土日・祝日・年末年始及び時間外は留守番電話又は FAX で受付
人権問題に関する一般的な相談	ソレイユプラザなごや (なごや人権啓発センター)	中区栄 1-23-13 伏見ライフプラザ 12 階 電話番号：052-684-7017	火～日（月曜休日の場合は直後の平日が休館日）9:30~17:00 人権擁護委員による相談 原則毎月第 1 日曜日 9:30~17:00 面接相談：予約制
出国時・帰国時教育相談、出国時生活相談、外国籍児童生徒教育相談	名古屋国際センター情報カウンター	中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センタービル 3 階 電話番号：052-581-0100	水・金・日 10:00~17:00（予約制）

## 支援制度紹介 (就学援助制度)

小学生・中学生のいる保護者の方へ。

経済的にお困りの方は、お住まいの市町村から就学費用を受け取れる場合があります！

※下記①～③は、**名古屋市を例**にしています。

※市町村によって、①対象者の条件や所得基準、②援助内容や支給金額、③申請方法が異なります。詳細は、通学中の学校や各市町村教育委員会へお問い合わせください。

### 1 対象者

- ・生活保護を受給中（停止・廃止含む）の方
  - ・児童扶養手当を受けている方
  - ・その他経済的にお困りの方（所得基準あり）
- ※対象となる方の条件は各市町村によって異なります。



生活にお困り  
の方へ

お子さんが  
支援学級などで  
学んでいる方へ

### 2 援助の内容

- ・学校給食費
  - ・学用品費等
  - ・入学準備金 ※4月時点で受けている方
  - ・修学旅行費、野外活動費
  - ・通学交通費 ※公共交通機関を利用している場合
  - ・学校病医療費（学校検診で治療とされたむし歯など）
  - ・学校生活管理指導表文書費（食物アレルギーなど）
- ※援助の内容は各市町村によって異なります。



#### 【参考】特別支援教育就学奨励費

対象者：特別支援学級に通う児童生徒  
通常学級に通う障害のある児童生徒  
援助の内容：学校給食費、学用品費、修学旅行費、通学用品費など

申請方法：学校へ相談

※対象となる障害には規定があります。

※上記の内容は各市町村によって異なります。

※就学援助制度と同時に受け取れません。



### 3 申請方法

1. 申請書を学校に請求 または 名古屋市公式ウェブサイトからダウンロードする

2. 申請書と必要な証明書を学校へ提出する

期限：随時受付（申請の翌月分以降の支給）

☆理由欄に、困窮状況などの困っている理由をご記入ください。

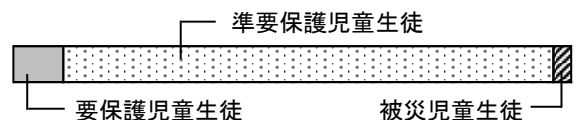
※お子さんが2人以上の場合は、一人ずつに申請が必要です。

※二重生活世帯など世帯状況により、所得の算出方法が異なる場合もありますので、被災した方の手続きについては、学校へご相談ください。



#### 多くの方が制度を活用しています！

愛知県内の制度利用者 64,747 人のうち、  
要保護児童生徒（生活保護受給者）5,011 人、  
準要保護児童生徒（市町村の基準に基づき認定された者）59,660 人、  
被災児童生徒（東日本大震災被災者）76 人。



（参考：『平成26年度就学援助実施状況等調査』等結果』  
文部科学省初等中等教育局児童生徒課 を基に作成

## 支援制度紹介 (就学援助制度お問い合わせ先)



通学している小学校・中学校または下記の教育委員会担当課へお問い合わせください。

市町村／名担当課	電話番号（内線）	市町村／担当課	電話番号（内線）
名古屋市／学事課	052-972-3217	武豊町／学校教育課	0569-72-1111
愛西市／学校教育課	0567-55-7136	田原市／教育総務課	0531-23-3530
阿久比町／学校教育課	0569-48-1111(内線 1230)	知多市／学校教育課	0562-36-2680
あま市／学校教育課	052-444-0902	知立市／学校教育課	0566-83-1111(内線 277)
安城市／学校教育課	0566-71-2254	津島市／学校教育課	0567-24-1111(代)
一宮市／学校教育課	0586-85-7073	東栄町／教育課	0536-76-0509
稲沢市／学校教育課	0587-32-1111(代)	東海市／学校教育課	052-603-2211(代)
犬山市／学校教育課	0568-44-0350	東郷町／学校教育課	0561-38-3111(代)
岩倉市／学校教育課	0587-38-5818	常滑市／学校教育課	0569-47-6129
大口町／学校教育課	0587-95-4446	飛島村／教育課	0567-52-3351
大治町／学校教育課	052-444-2711	豊明市／学校教育課	0562-92-8316
大府市／学校教育課	0562-46-3332	豊川市／学校教育課	0533-88-8033
岡崎市／学校指導課	0564-23-6441	豊田市／学校教育課	0565-34-6661
尾張旭市／教育行政課	0561-76-8176	豊根村／教育委員会	0536-85-1611
春日井市／学校教育課	0568-85-6441	豊橋市／学校教育課	0532-51-2817
蟹江町／教育課	0567-95-1111(代)	豊山町／学校教育係	0568-28-2211
蒲郡市／庶務課	0533-66-1166	長久手市／教育総務課	0561-56-0625
刈谷市／学校教育課	0566-62-1035	西尾市／学校教育課	0563-65-2176
北名古屋市／学校教育課	0568-22-1111(代)	日進市／学校教育課	0561-73-4168
清須市／学校教育課	052-400-2911(代)	半田市／学校教育課	0569-84-0688
幸田町／学校教育課	0564-62-1111(内線 422)	東浦町／学校教育課	0562-83-3111(代)
江南市／教育課	0587-54-1111(内線 391)	扶桑町／学校教育課	0587-93-1111(代)
小牧市／学校教育課	0568-76-1165	碧南市／教育部庶務課	0566-41-3311(内線 501)
設楽町／学校教育係	0536-62-0531	南知多町／学校教育課	0569-65-0711(代)
新城市／教育総務課	0536-32-0645	美浜町／学校教育係	0569-82-1111(内線 225)
瀬戸市／学校教育課	0561-88-2762	みよし市／学校教育課	0561-32-8026
高浜市／学校経営グループ	0566-52-1111(内線 304)	弥富市／学校教育課	0567-65-1111(代)

※各市町村の公式ウェブサイトにて、就学援助制度が掲載されています。

## 交流会（甲状腺エコー検診&交流相談会）

今回の愛知県民主医療機関連合会（以下：愛知民医連）の甲状腺エコー検査を私と娘で受けてきました。私たちにとって、はじめての甲状腺エコー検査。

愛知民医連では、過去最大規模の50名の検査を行うということで、京都から来てくださった技師の方や、研修中の検査技師の方など、たくさんのスタッフで万全の体制でした。

原発事故当時娘は4才になったばかり、あと少しで幼稚園の年中を迎えようとしているときで、放射能の影響を受けやすい脆弱な年頃でした。私たちはこれまで、原発事故前にはなかった数々の不調を病院以外の療法を取り入れて、自分たちなりによくしてきました。また、一方で検査を受けたいという気持ちも抱えながらも、病院とは無縁な日々を過ごしてきました。今回のことで、娘が病院嫌いにならないかと心配しましたが、対応してくれた先生がお姉さんのような親近感のあるやわらかい雰囲気、娘は「また受けたい！」と言っていました。交流会を含め楽しんでる姿に私は救われました。

甲状腺エコー検査は丁寧でしたし、診察の先生が「もう一度エコー検査をしますか？」と、お昼休憩で抜けていた検査技師の先生を呼び戻して下さって、親身に対応してくれ



＜早川先生に質問する三原さん＞

ました。1日のうちに二次検査（2回のエコー検査）を受けることができました。そして、エコー検査あとに小児科医の診察があり、エコー検査の詳しい結果はそこで教えていただきました。

また、交流会は和やかな雰囲気、朝早くから仕込みをして下さったカレーライスとつけ合わせとフルーツで、幸せになりました。

交流会では、専門家の方々の自己紹介があり、一人ひとりを知ることができて、とてもよかったです！愛知民医連の早川純午先生の勉強会もあり、福島県立医科大学医学部甲状腺内分泌学講座の鈴木眞一教授のエコー判定表を元に丁寧に説明して下さいました。ここでは、エコー検査を通して皆さんと一緒に学べたことが良かったなあと思いました。残念ながら今回来られなかった方にも聞いていただけたら良かったな～と思いました。ただやはり「先生がこう言っていたから」と偏るのではなく、普段からいろいろな話を聞いていくことが私にはすごく役に立ちました。

最後に、このような会を企画、支援して下さった方々、同席された方々、ありがとうございました。

（あおぞら編集委員 三原香奈子）



＜北病院のエコー検査室前＞

## 交流会アンケートまとめ（甲状腺エコー検診&交流相談会）

6月11日（日）に「甲状腺エコー検診&交流相談会」を開催しました。甲状腺検査には22世帯49名（大人26名、子ども23名）、交流相談会には23世帯54名（大人32名、子ども22名）の方に参加をいただきました。ご協力いただいたアンケートを元に参加者の声をご紹介します。

※アンケートで「あおぞらに掲載しても良い」に○を付けていただいたもののみ掲載しています。

### ■甲状腺エコー検診

#### ○感想

- ・もっと早く受けたかった。嚢胞（のうほう）が見つかり、受けて良かった。
- ・2年後の再検でよいとのこと、安心しました。研修生の技師さんが入るなら説明してほしい。私（母親）と娘（8歳）の対応が同じなのも疑問。とはいえ、大人も診てくださって感謝しています。ありがとうございました。
- ・初めての検診でしたが、検査をしていただいて安心できました。ありがとうございました。スタッフの方もたくさんいらっしゃり、子どもの相手をしていただき助かりました。
- ・普段、簡単に受けられる検査ではないので、行なっていただき大変助かりました。

### ■交流相談会「みんなのば」

#### ○感想

- ・同じテーマでの集いというのはやはり必要だと思います。
- ・子どもも大人も楽しめました。ありがとうございました。
- ・初めて参加しましたが、話をするのでスッキリしました。
- ・いろいろな分野の専門家の方がいてびっくりしました。ビーズのアクセサリ作りも楽しかったです。カレーもおいしかったです。ありがとうございました。

#### ○今後の開催でどのような内容があると良いか

- ・一人ひとりが、川柳を書き出せる場（コーナー）を作ってほしい。
- ・今回のようにいろんな専門家の方がいらっしゃると相談にのってもらえるのでいいと思いました。

#### ○個別相談へのご意見・ご感想

- ・ありがたいお話が共有できました。
- ・弁護士の先生のお話が聞けて良かったです。ADRを初めて知り、勉強になりました。

「参加してよかった」や「検査して安心できた」というような意見が多く見られました。アンケート結果を参考に、2回目もより皆さまに満足していただけるような内容にしていきます。

## 支援センターからのお知らせ

### <8月の交流会等イベントカレンダー>

今年は7月21日(金)～8月31日(木)までがこの地域の子どもたちの夏休みです。東北に比べて少し長めの夏休みに交流会などのイベントに参加してみませんか？

開催日	イベント名	開催地域
8月5日(土)～ 8月6日(日)	「ういるく」といっしょにサマーキャンプへいこう！！	日進市
8月9日(水)	里山を歩きましょう	千種区
8月12日(土)	第59回囲碁クラブ交流会	東区
8月19日(土)	愛知県職員組合結成70周年記念講演会	東区

イベントの詳細は定期便に同封のチラシをご覧ください。チラシを無くされた方は、支援センターまでご連絡ください。皆様のご参加をお待ちしております。

### <編集後記>

- ★元文科省次官が通った私塾「福島駅前自主夜間中学」は、福島駅近くの「A・O・Z (アオウゼ)」にあります。懐かしい市民スペースです。(T.N)
- ★豊田市の土地の7割が中山間地で、その山の中に多くの若者が移住しています。その数はこの5年間で100世帯を超えています。驚き！(H.T)
- ★愛知にいても地震は起きます。忘れたころにやってくる。いつでも備えて、一日一日を大切に生きたいです。(E.K)
- ★旬の恵みをいただきました。新じゃがは、じゃがバターで食感と香りを楽しみ、熟した梅は梅シロップに。梅雨のだるさ解消に活躍中！ありがたいです。(Y.Y)
- ★FP技能士3級を受けました。便利な制度についての問いなどもあり、知っておくと役に立ちそうなことが多かったです。(J.I)
- ★東京地裁に裁判の傍聴に行きます。全ての始まりの裁判です。(H.I)
- ★土日と福島県へ。新幹線で福島ーバスで飯舘村を通りー南相馬市へ。福島県は遠くて近い。今や福島市内だと日帰りする人も。南相馬の「みんな共和国」のカフェレストランは、子どもたちとママたちでにぎわっていた。帰りは国道6号線を埼玉県まで車に同乗。さすが道中は放射線量の高いところも。緑一色の野山に白い霧が下りてきた。(K.T)



あおぞらに関する  
ご意見ご感想はこちら



〒460-0001  
名古屋市中区三の丸3-2-1  
愛知県東大手庁舎1階  
愛知県被災者支援センター  
TEL: 052-954-6722 FAX: 052-954-6993  
Mail: aozora@aichi-shien.net